

ウェルウォーク通信

～五日市記念病院様の症例ミーティングを紹介～

日頃はウェルウォークをご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。
今回は、五日市記念病院様の取り組みについてご紹介致します。

五日市記念病院



【施設の特徴】

- ① 所在地：広島県広島市
- ② 脳卒中センターとして地域医療に貢献
- ③ 急性期、回復期、地域包括ケア病棟を備えた
ケア・ミックス病院

【基本情報】

病床数	一般：72床 回復期：80床 地域包括ケア：28床
脳血管疾患患者 療法士	約7割 67名 (PT30,OT21,ST16)
リハ単位(スタッフ1人あたり)	18単位/日

【五日市とは・・・】

- ・広島市佐伯区
- ・出身者
為末 大 (400Mハードル日本記録保持者)
田口 麗斗 (現：ヤクルトスワローズ)
- ・造幣局がある (日本に3カ所)

WW運用	導入期間	平均練習患者数	平均練習週数	WW操作可能人数	WW練習単位数
	4年4ヶ月	約2-3名/日	約5週	10名 (1人で操作可能)	2-3単位/日・人

◆ 症例ミーティングの紹介

- ・ 時間：17時～（終業時刻 17時30分）
- ・ 頻度：毎日（10分～15分/日）
- ・ 対象患者：当日実施患者全員
- ・ 参加者：WW係・患者担当のPT
- ・ 議論内容
 - ① 当日の症状、設定変更、翌日の設定等（実施動画使用）
 - ② 担当PTとのリハビリ方針、WWの方針についての共有
 - ③ 平地歩行動画の共有 等



リーダーPTが“症例ミーティング”を開始した経緯とは？

ww導入当初は実施しておらず、日々対応するww係が考えながら実施していました。そのため、翌日対応するww係が前日とは異なる点に着目して設定変更を行うことも多々あり、患者担当のPTとww係が話をする機会も少なかったことから患者担当のPTの治療プランを十分に反映させることができていませんでした。ミーティングを始めたことで前述した問題が解消したのみでなく個々のスタッフの考えも聞くことができるため、経験年数問わず学ぶことが多い場となっています。

ご不明点、ご質問等ございましたら下記メールアドレスまでご連絡下さい。

WW 臨床・運用相談窓口<clinical-ww@mail.toyota.co.jp>